

ブラジル移民100年記念イベント第1弾!

# ブラジルに渡った日本人たち

地球の反対側、ブラジル。

実は日本とブラジルは、縁深い国ということをご存知でしたか?

映像作家・岡村淳さんは、自らブラジル移民となり、  
ブラジルに渡った日本人たちの暮らしや、日本への思いなどを記録しています。

そんな岡村監督のドキュメンタリー作品の上映会を開催します。

上映後は、岡村監督との交流会も予定しています。

ぜひお集まり下さい。



◇とき **3月9日(日) 13:00~15:30**

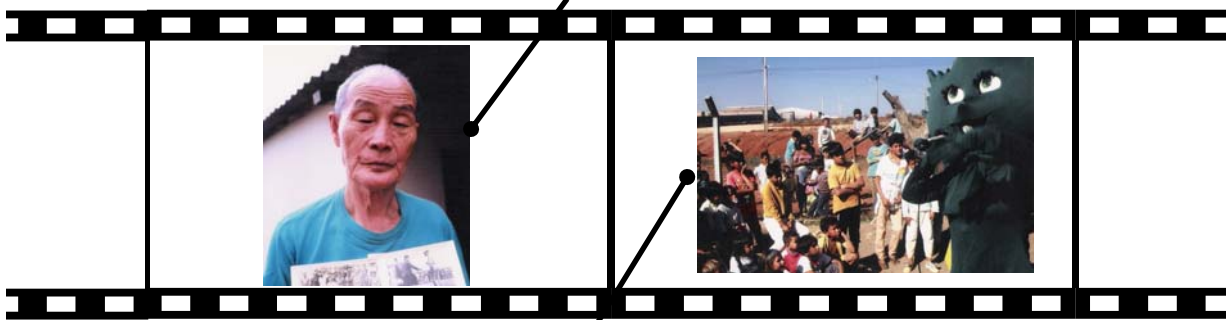
◇ところ 静岡県立大学国際関係学部棟2階 3316

(※休日のため、必ず1階よりご入場下さい。公共交通機関をご利用下さい。)

◇会費 無料

## 戦争は日本が勝った! ブラジル最後の「勝ち組」老人(40分)

アマゾン源流地帯で古代遺跡の調査をしていた岡村は、現地の町で奇妙な老日本人移民の噂を聞く。その人は今でも日本が第2次世界大戦に勝ったと信じているというが...



## 第3世界の環境都市 クリチバの挑戦(60分)

ブラジル南部のクリチバ市は、環境政策の成功で世界的に知られている。国連からも表彰されたクリチバ環境行政の立役者は、一人の日本人移民だった...



主催 **WPAS** (World Peace from Asian Smile)

共催 アジアを考える静岡フォーラム(FAS) 岡村作品を上映する会・静岡

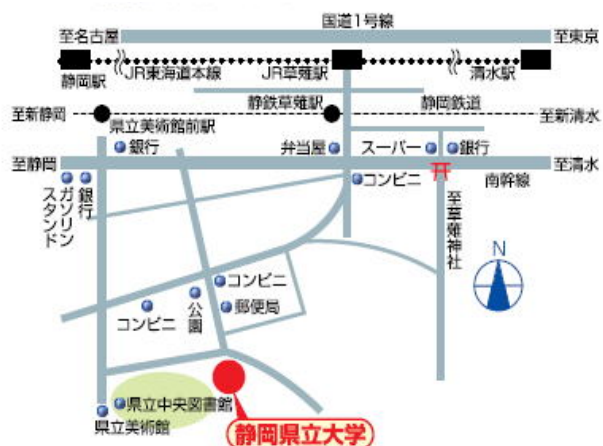
《お問い合わせ》 FAS:054-209-5682 石田:090-9025-0496

### 【岡村淳監督略歴】

自らブラジル移民となり、ドキュメンタリービデオの政策を続ける記録映画作家。日本映像記録センターにて、「すばらしい世界旅行」「知られざる世界」(日本テレビ)の番組ディレクターを務め、ブラジルを始めとする中南米を主に取材。87年フリーとなりブラジルに移住。「新世界旅行」(TBS)などの演出を行う。91年より映像記者スタイルの一人取材を開始。94年「常夏から北の国へ」で日本ケーブルテレビ大賞審査員特別賞受賞。現在はブラジルの日本人移民、社会・環境問題をテーマとした作品を制作。

# 会場案内

※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用下さい。



◇JR 草薙駅下車徒歩 15 分

◇静鉄草薙駅、美術館前駅下車徒歩 10 分

JR 草薙駅前からバス

☆「県立美術館」行き

「プロムナード」「県立美術館」下車徒歩 3～4 分

☆「草薙団地」行き

「県立大学入り口」下車徒歩 1 分